

Threads of Time—時を紡ぐダンス

CINEMA  
旅するダンス  
Session House

# 女は旅である

マドモアゼル・シネマ サンディエゴ公演前夜

私は花嫁になって海を渡りました。もう100年以上も前のことです。

海を渡って10年、夫をアメリカで亡くした祖母は、子ども二人を日本の実家に預ける為に帰国。再びアメリカに戻り働きました。1937年、20年過ごしたアメリカを祖母は離れました。戦争の足音のする中で帰国を選んだ心情はどんなものだったでしょう。語らなかった祖母の代わりに80歳になった孫が今探求する「移民になる事」。100歳の母に捧げる物語です。

今回マドモアゼル・シネマはカルフォルニア州サンディエゴにある市内最大級の非営利舞台芸術団体【サンディエゴダンスシアター】に招聘されました。

公演だけでなく、意見交換のセッション、ワークショップも実施。現地ダンサーとのコミュニケーションの場を予定しています。また、サンディエゴ日系キリスト教会と Kinetissori (市内唯一のモンテッソーリ教育機関) の2カ所でショーイング+ワークショップを行います。久々の【旅するダンス】は初のアメリカ! 本公演は渡米前夜の1回限り! 応援させていただきます!

伊藤直子  
1991年ダンスのための小劇場「セッションハウス」を設立。多彩なダンス企画や若手育成に尽力。1993年レジダンスカンパニー「マドモアゼルシネマ」を設立。振付を担当。一人一人の記憶身体を表現の元にしたダンスシアターを制作。2008年文化庁芸術祭新人賞受賞。2011年ポーランドクワフィノ国際演劇祭観客賞受賞。

マドモアゼル・シネマ「セッションハウス」のレジダンスカンパニーとして、国内外で公演活動。アビニオン演劇祭、シビウ演劇祭はじめ、フランス、ドイツ、オーストリア、ブルガリア、ポーランド、ポルトガル、メキシコ、エチオピア、韓国、シンガポールと各地フェスティバル参加や単独公演を実施。

マドモアゼル・シネマ

振付 伊藤直子

出演 竹之下たまみ、蓮子奈津美、秋元麻友子、須川萌、  
工藤えは、大堂智子

7月19日(土)19:00  
神楽坂セッションハウス



マドモアゼル  
シネマサイト



チケット  
ご予約

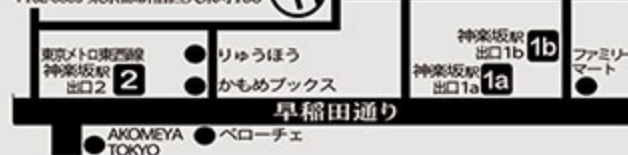
料金(税込・ドリンク付)

一般 4,000円  
学生 2,500円

照明 石岡美穂  
音響 上田道崇  
舞台監督 鍋島峻介  
衣裳 原田松野  
美術 くに若尾  
振付助手・制作 鍋島峻介

神楽坂セッションハウス

〒162-0805 東京都新宿区大塚1-158



ご予約・お問合せ mail@session-house.net 03-3266-0461